



二中だより

第2号
令和7年5月1日(木)
狛江市立狛江第二中学校
TEL 03-3480-8891
FAX 03-5497-7362
<http://www.komae.ed.jp/jh/02>

教育目標「相互敬愛」「自主自律」「意志と実践」を目指して ②

校長 植村 多岐

新年度が始まって1か月。新しい仲間と出会い、また、二者面談などをおして新しい先生方と話し、各教科の学習も進み、令和7年度を充実させるための順調なスタートを切ることができました。新年度のスタートにあたり、4/12(土)の保護者会でお伝えしました内容の一部をご紹介します。



～ 目指す学校像 ～

本校伝統の目標「相互敬愛・自主自律・意志と実践」を具現化し、その達成のために、この3つに関連した「**目指す学校像**」を設定し、この1年間生徒の成長のために、二中は努力いたします。

(1)誰もが安心して過ごせる学校 <相互敬愛>

生徒一人一人が目を輝かせ、伸び伸びと生活するためには「誰もが安心して過ごせる学校」「人権第一の学校づくり」が重要と捉えます。学校現場では相変わらず「いじめ」の問題が話題になることがよくあります。本校の人権教育は、「自分が大切であるように他の人も大切にできる精神の育成」を基本としています。そのためには、まず「自分を大切に思えなければ、他の人も大切にできない」。そんな視点から、生徒が自分の良さに気づき、自己肯定感の向上から、人権尊重の教育を進め、**相互敬愛**から「誰もが安心して過ごせる学校」の実現を図ります。

(2)確かな学力を身に付ける学校 <自主自律>

夢や希望の実現のためには、確かな学力が下支えとなることは間違いありません！そのために「学ぶ楽しさを感じられる授業」・「主体的・対話的で深い学び」を目指した教員の授業改善への努力が必要です。また、生徒自らが、それぞれの教科の特徴を捉え、その中で楽しみや面白みを見出せることが、主体性や「生涯に渡って学び続ける姿勢」へと発展します。また、学習内容の定着からも生徒の「家庭学習の習慣」が大切です。そして、「探究学習」を積極的に授業に取り入れ、**自主自律**の精神の育成から「確かな学力を身に付ける学校」の実現へと向かいます。

(3)生き生きと自己実現できる学校 <意志と実践>

成長期である中学生。失敗を恐れず挑戦し、**実践**する姿勢を我々は求めています。そして、それらを支える生徒各自の**意志**に働きかけ、自己実現を図ります。

また、人と人が直接関わらなくても用が足りる時代になりつつある今、「人と人が深く、気さくに関わる喜びを体験したい」。これが、昨年度の二中生の活動の盛り上がりから、生徒の本音であると感じています。そのため人が共に生きて行くという「共生」を重要視します。合唱祭や体育祭等の大きな行事だけでなく、二中の全ての活動を通して、生徒が他者から「認められる体験・感謝される体験」をより意識して行わせることで、生徒が自分の得意とするところや価値に気づき自信をもち、その自信を様々な活動の意欲につなげ、各自の自己実現へと向かいます。

最後に、本校の3つの教育目標は、60年近く前に制定されたとは思えないくらい、古さを感じさせないバランスの取れた内容であると思っています。我々教職員はこの目標を意気に感じ、二中がさらに魅力あふれる学校となるよう、教職員一同、努力していきたく思います。

よろしく願いいたします。

<3小・6小との連携の促進>

義務教育9年間を見通した教育活動の充実を図るため、コミュニティ・スクールの「ゾーン」(二中ゾーン)ごとに、校長、副校長の兼務発令がなされました。令和7年度は小学校との連携をさらに推進します。

「入学式 誓いの言葉」 今日私たちは、狛江第二中学校の入学式を迎えられたことに大きな喜びを感じています。今年度より変わった真新しい制服を着て、147名の仲間たちと共に3年間新たな学校生活を過ごしていくことに、大きな期待と少しの不安を抱きながら、この日をとても楽しみにしていました。中学校での3年間では、一日一日を大切に、ここにいる新1年生の仲間達や先輩方、先生方と一緒に楽しい思い出をたくさん作りたいです。狛江第二中学校には「相互敬愛」「自主自律」「意思と実践」の3つの目標があります。私達は、自ら学び、自らを律し、お互いを尊重して高めあい、夢や目標に向かって前向きに実現出来るよう努力していきます。私は中学校生活で文武両道を目指したいです。部活動では、練習の楽しさや辛さ、勝敗の嬉しさや悔しさ、達成感を分かち合える仲間を作りたいです。勉強面では、難易度が上がり、テストも定期的にあるので、授業に集中し、勉強方法の工夫をしていきたいです。また、体育祭や合唱祭などの行事や委員会活動でも、みんなと協力し、精一杯取り組みたいです。私達新入生のために、心のこもった入学式を準備して下さった先輩方や先生方、また、いつも見守ってくれている保護者の皆様、本当にありがとうございます。支えてくださる方々への感謝の気持ちを忘れず、これからはじまる楽しい中学校生活を悔いの無いよう精一杯送ることをここに誓います。 新入生代表 山本 凜空

「入学式 歓迎の言葉」 新入生の皆さん、保護者の皆様、本日はご入学、誠にありがとうございます。皆さんがこの狛江第二中学校の一員として新たな一歩を踏み出すこと、今日こうして出会えたことを私たち先輩一同、心から嬉しく思っています。新しい環境に身を置くことは期待と同時に不安も伴うことではないでしょうか。しかし、皆さんはこれからの学校生活を通して、多くのことを学び、経験を積み、成長していくことでしょう。小学校の頃よりも多様な教科や活動を通して、知識を深めるだけでなく、様々な人と出会い友情を育み、自己を発見する貴重な時間が待っています。特に狛江第二中学校の伝統でもある学校行事は皆さんの学校生活を彩る大切な要素です。例えば、合唱祭や体育祭では、クラスメイトと協力し合いながら一つの目標に向かって取り組むことで、時には意見がぶつかることもありますが、クラスメイト全員で一致団結して行事の後にはさらに絆が深まります。また、1年生のスキー教室では普段の授業では味わえない貴重な体験を通して、一生の思い出を創ることができるといえるでしょう。これらの行事を通して、皆さんは狛江第二中学校の伝統にふれ、継承し、そしてその伝統をさらにより良いものに変化させてください。私たちは皆さんが充実した学校生活を送れるよう、全力でサポートしていきます。そして、さらにより良い学校になるように皆さんの力も貸して欲しいです。もし学校生活の中で何か困ったことや悩みがあれば、遠慮なく先輩たちや先生方に相談してください。最後に、皆さんの未来が明るく輝くものであることを心より願っています。これからの学校生活が皆さんにとって実り多いものとなりますように共に学び、共に成長していきましょう。改めて本日はご入学おめでとうございます。これからの皆さんの活躍を期待しています。 在校生代表 秋山 雪華

